

政策シート

2026年度	(管理番号)					担当課名
	分野	基本政策		政策		産業振興課
	01	01	01	07	01	

政策
商業振興による地域活性化

政策の内容

商業集積ガイドラインに基づき、市内における適正な商業集積を促すとともに、商業者に対するワンストップ支援体制の整備や商店街に対する賑わい創出等の活動支援を通じて、商業を振興し、地域経済の活性化を図ります。

生活満足度に関する指標(個別指標)

指標名	質問文	基準値 2024年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
まちの産業	浜松市の企業は元気で活力があると感じますか。	2.98	2.97				

※総合計画基本計画に係る市民意識調査(アンケート)の結果

現状・課題

商業振興による地域経済活性化に向け、商業者育成事業、地域商品販売力向上支援事業、商店街向け助成事業等の取り組みを進めている。
市内小売業の事業所数は減少傾向にあるが、従業者数は平成24年度以降増加傾向にあり、店舗の大型化が進んでいると考えられる。
また、地元の個人商店における前年との支出金額の比較を問うアンケートでは、半数以上が「減った」、「2年間の支出がない」と回答している。
こうしたことから、市内の商店会活動に対する支援等を通じて、商業を振興し、地域経済の活性化を図る必要がある。
また、物価高騰による個人消費の低迷は、特に中小零細事業者にとって厳しい経営環境が続く要因となっているため、個人消費を喚起することで、地域経済の活性化を図る必要がある。

政策コストの状況(千円)	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
予算	8,027	3,718,716			
決算					

※「①事業活動(アクティビティ)」の予算・決算の合計

人工	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
正規職員(再任用フルタイム含む。)	2.6	5.4			
会計年度任用職員(月額報酬の定めのある者)	0.0	0.0			
再任用職員(31時間勤務)	0.0	0.0			
再任用職員(26時間勤務)	0.0	0.0			

①事業活動(アクティビティ)

事業名	事業内容	2026年度 予算 (千円)
		2026年度 決算 (千円)
商業振興支援事業	1 商業者育成事業 若手経営者等を次世代リーダーに育成するセミナーを浜松商工会議所と共催で開催する。 2 地域商品販売力向上支援事業 スーパー等のバイヤーを招いた個別商談会を浜松商工会議所と共催で開催する。	783
商店街施設整備 事業費助成事業	1 商店街施設整備事業費補助金 商店街における街路灯等の施設整備に要する経費の一部を助成する。	3,053
商業者支援事業 費助成事業	1 商店街等課題解決事業費補助金 商店会等の課題を解決するための事業に対し、その経費の一部を助成する。	2,000
生活支援商品券 配付事業	1 生活支援商品券配付事業(負担金) 物価高騰の負担感が大きい高齢者及び低所得世帯員に対し、一人当たり3千円分の生活支援商品券を配付する。	921,664
プレミアム付商品 券発行事業	1 プレミアム付商品券発行事業(負担金) 物価高騰により低迷する個人消費を喚起し、地域経済の活性化を図るため、プレミアム付商品券を発行する。	2,793,216

※予算・決算は各事業に係る経費を計上

②活動(アウトプット)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
商業者育成事業 におけるセミナー 参加者数(人)	ネクストリーダー経営塾 参加者人数 ※2024年度実績値は 2024.4.1～2025.3.31の期 間の値である。	次世代の経営幹部を育成する セミナーの参加者数増加によ り、経営が改善される事業所が 増加し、業況DIの向上に寄与す ると見込む。	目標値	-	40	40	40	40	40
			実績値	38	2026年 5月確 定				
			達成率	-	-				
商店街等課題解 決事業費補助金 を活用した事業 実施数(件)	商店街等課題解決事業 費補助金を活用した事 業実施数 ※2024年度実績値は 2024.4.1～2025.3.31の期 間の値である。	商店街の課題解決事業に取り 組むことで、来街者数が増加 し、売上向上につながることを 見込んでいる。	目標値	-	6	6	6	6	6
			実績値	6	2026年 5月確 定				
			達成率	-	-				
			目標値	-					
			実績値						
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

③短期成果(アウトカム)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
業況DI(小売業)	中小企業景気動向調査 における小売業の業況 DI(一般財団法人しんき ん経済研究所調査) ※実績値は、1月公表分 (10月～12月期調査)	県西部地域の中小企業の景気 動向を調査したものである。景 況を判断する指標であり、この 指標の向上が、商品販売額の 増加につながることを見込んで いる。	目標値	-	△ 15.4	△ 11.4	△ 7.4	△ 3.4	0.0
			実績値	△ 19.4	△ 20.6				
			達成率	-	-30%				
			目標値	-					
			実績値						
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。



④長期成果(アウトカム)指標

指標名	基本計画 指標	指標の定義		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	目標値 2034 年度
年間商品販売額(百万円)		経済センサスによる、年間 商品販売額(卸小売業)を、 毎年1.3%増加し、2034年度 に3,302,047百万円まで増加 させる。 ※5年に一度、調査を実施	実績値	2,791,731 (2021年)	-					3,302,047
			達成率	84.5%	-					
			実績値							
			達成率							
			実績値							
			達成率							

※達成率は2034年度の目標値に対する実績値から算出する。



⑤目的:10年後(2034年)の理想の姿

都心への民間投資や地域商店の活性化により、都市の魅力が高まっている。

【2026年度の評価】

「①事業活動(アクティビティ)」の実施内容と事業改善(2027年度記載)

事業名	実施内容	事業改善の内容や今後の方向性
	評価時に記載	

「②活動(アウトプット)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2027年度記載)

指標見直しの要否	
	評価時に記載

「③短期成果(アウトカム)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2027年度記載)

指標見直しの要否	
----------	--

評価時に記載

2026年度の政策の評価と2027年度以降の取組の方向性(2027年度記載)

評価時に記載
